

令和7年12月5日  
神奈川県剣道連盟

## 神奈川県称号審査会・受審者講習会の開催について

### 1 剣道(称号審査)関係

- ・ 神奈川県称号審査会・受審者講習会の開催について
- ・ 称号 県審査受審要領
- ・ 剣道錬士・教士称号審査会 受審申告書 (県剣連会長宛)
- ・ 錬士 受審申請書(本人用) (全剣連提出用)
- ・ 錬士 受審申請書(本人用) 特例錬士用 //
- ・ 錬士 候補者推薦書 特例錬士用 //
- 特例錬士を受審される方は、資格等の事前審査を行いご本人に連絡いたしま-
- ・ 教士 受審申請書(本人用) (全剣連提出用)

### 2 日 程 締め切り日等

区分	開催日時	場 所	<県剣連締切日>
神奈川県称号審査会	2月7日(土) 9:00 ~ 12:00	県立武道館	12月26日(金) 事務局必着の事
受審者講習会(座学)	2月7日(土) 13:00 ~ 15:00	県立武道館	

<全剣連> 錬士・教士 筆記試験	全剣連より要項が届き次第お知らせいたします。

以上

令和7年12月5日  
神奈川県剣道連盟

## 剣道・居合道・杖道 称号審査 受審者講習会(座学)の開催について

掲記の件につきまして、全剣連の称号審査で当県よりの受審者が不合格となるケースがあり、剣道連盟では全員合格を目標に受審者全員（一部除く）に講習会出席を制度化しました。

従いまして <神奈川県剣道称号審査会受審者>は、講習会出席が必須(一部除く)となりますので、申し込みは不要です。

尚、受審予定者以外で講習会を受講されたい方、<居合道部><杖道部>で受講される方は、下記用紙でお申し込みの上、講習会当日会場で受講料をお支払い下さい。

### 記

1. 開催日時 : 令和8年2月7日（土） 13:00～15:00

2. 開催場所 : 神奈川県立武道館

3. 担当講師 : 教士八段 田島東海男 先生

　　鍊士・教士： 提出論文への取り組み方・まとめ方等

4. 受講料 : 1,000円 2月7日（土） 講習会当日 会場にて納入して下さい。

5. 申込締切 : 令和7年12月26日（金） 剣道連盟事務局必着の事

----- きりとり -----

神奈川県剣道連盟 事務局 宛 <FAX 045-321-6176>

受講者 : なし 受講者が居ない場合も必ず連絡して下さい

受 講 申 し 込 み 書	1		才	男・女	担当者： 電 話： FAX：
	2			男・女	
	3			男・女	
	4			男・女	
	5			男・女	

受講料 1,000円／人： 円

以 上

## 神奈川県称号審査会(剣道：鍊士・教士)受審要項

1. 県称号審査会 : 令和8年2月7日(土) 9:00 集合(厳守)神奈川県立武道館  
称号審査講習会 // 13:00 開始予定 //  
(受審者の人数により終了時間が変更になる場合もあります)
2. : 添付の「受審要項」を参照して下さい。
3. 申し込み締切 : **令和7年12月26日(金)** 剣道連盟事務局必着 (受審料は所定の口座にお振込下さい)
4. 提出書類等

項	内 容	以下の書類に自筆で記入し、所属支部剣連に申し込む	鍊 士		教 士
			一 般	特例者	
1	受審資格	県剣道鍊士・教士称号審査会 受審申請要項を満たしている者	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		剣道称号審査会 受審申告書 ..... 県剣道連盟会長宛	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		資格証明資料を添付 ..... 会員証・受講証明 等のコピー	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		鍊士受審申請書(本人用).....段位様式第5号様式	<input type="radio"/>		
		特例 鍊士受審申請書(本人用).....段位様式第9号様式		<input type="radio"/>	
2	提出書類	特例 鍊士候補推薦書.....段位様式第10号様式  ※ 特例 鍊士申請者は、資格等の事前審査を行い受審の可否を ご本人に連絡いたします。		<input type="radio"/>	
		全剣連より要項が届き次第、論文提出締切日をお知らせいたします。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		教士受審申請書(本人用).....段位様式第4号様式			<input type="radio"/>
		社会体育指導員認定者(中級・上級).....認定書のコピー	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	受審料	県審査会審査料 ..... 受審申し込みの際各支部に納入		10,000円	14,000円
		全剣連審査料 ..... 当日 <県審査会合格者> は納入		7,000円	10,000円
4	装具等	剣道着・袴・剣道具・木刀(大・小) 持参して下さい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

5. <全剣連> 論文課題 全剣連より要項が届き次第お知らせいたします。
6. 添付資料 : ① 神奈川県剣連資料 鍊士・教士称号審査申請資格・県称号審査受審要項  
: ② 申請書類 県剣連提出用 ×1種類 ・ 全剣連提出用 ×4種類  
  
※ 申請書類は必ず添付の用紙をコピーして申請して下さい。旧形式の書式やFAXで受信した用紙は使用出来ません。

以上

## 神奈川県称号審査会（剣道 錬士・教士）要項（一部改定）

\* 受審規程の実施期間は 令和7年9月～令和8年2月 までとする。

### 錬士号

#### 受審資格

◎ 六段・七段受有者で 取得後 1年 を経過した者

受審日以前2年間に「県剣道連盟」主催以上の講習会に参加し ①～④ の条件を満たしていること

- ① 日本剣道形 2回 以上 但し、社会体育指導員（中級・上級）認定者は＜出席免除＞
- ② 審判法 2回 以上
- ③ 指導法（合同稽古会） 2回 以上
- ④ 審判経験 無し

◎ 五段受有者で、五段取得後 10年以上 経過し 年令 60才以上の者

受審日以前2年間に「県剣道連盟」主催以上の講習会に参加し ①～④ の条件を満たしていること

◎ 六段・七段取得後 1年 を経過した者で、全剣連社会体育指導員資格（中級・上級）認定者は  
全剣連の＜小論文提出＞が免除されます。 但し、②～④ の条件を満たしていること

### 神奈川県 審査会

- ① 審判実技 : 主審1回 ・ 副審2回 を行う。
- ② 日本剣道形 : 打太刀・仕太刀 両方 を行う。
- ③ 講習会(座学) : 全剣連の称号本審査に提出する「小論文」作成方法について(当日開催)  
社会体育指導員資格（中級・上級）認定者を除く全員出席のこと

※ 受審申告書に支部長の承認を受ける

### 教士号

#### 受審資格

◎ 錬士七段受有者で、七段取得後2年を経過した者

受審日以前2年間に「県剣道連盟」主催以上の講習会に参加し ①～④ の条件を満たしていること

- ① 日本剣道形 2回 以上 但し、社会体育指導員（中級・上級）認定者は＜出席免除＞
- ② 審判法 2回 以上
- ③ 指導法（合同稽古会） 2回 以上
- ④ 指導歴を記入

◎ 錬士七段受有者で、七段取得後2年を経過し、全剣連社会体育指導員資格（上級）認定者は  
全剣連の「学科試験」が免除されます。 但し、②～④ の条件を満たしていること

※ 受審申告書に支部長の承認を受ける

### 神奈川県 審査会

- ① 審判実技 : 主審1回 ・ 副審2回 を行う。
- ② 日本剣道形 : 形の何本目かを指定し、解説・実施させる。
- ③ 講習会(座学) : 全剣連の称号本審査に向けての 学科試験の取り組み方について(当日開催)  
社会体育指導員資格（上級）認定者を除く全員出席のこと。

## 神奈川県称号審査会(剣道 錬士・教士)申請資格 受審要項 (一部改定)

\* 受審規程の実施期間は 令和7年9月～令和8年2月 までとする。

### <剣道 錬士・教士 審査受審規程>

< 神 奈 川 県 剑 道 連 盟 審 査 規 程 >						< 全 剑 連 >
称 号	受 審 資 格	受審日以前【2年間】に県剣道連盟主催以上の講習会に参加し、剣道手帳に規程回数の受講印のある者 (錬士・教士 共通)				審査規程
		日本剣道形 講習会	審判法 講習会	指導法 (合同稽古会)	審判経験 指導歴	
錬 士	六段取得後 1年 を経過した者	2 回以上	2 回以上	2 回以上	論文提出  無し	論文提出  論文提出 <免 除>
	<特 例> 五段取得後 10年 を経過 年令 60才以上の者	2 回以上	2 回以上	2 回以上		
	六段 取得後 1年 を経過した者で、 全剣連 社会体育指導員資格(中、上級)認定者	<免 除>	2 回以上	2 回以上		
教 士	錬士七段取得者で、七段取得後 2年 を経過した者	2 回以上	2 回以上	2 回以上	「剣歴」「指導歴」 受審申請書に記入する	論文提出
	錬士七段取得者で、七段取得後 2年 を経過し、 全剣連 社会体育指導員資格認定者	社会体育 中級、上級 <免 除>	2 回以上	2 回以上		社会体育上級 <免 除>

※ 受審申告書に支部長の承認を受ける

### <神奈川県称号審査会(剣道 錬士・教士) 審査項目・講習会>

区 分	日本剣道形	審 判 法	講 習 会 ( 座 学 )	
錬 士	( 打太刀・仕太刀 )両方を行う	(主審：1回)(副審：2回)を行う	全剣連審査に 向けての講習を 全員受講	社会体育(中・上級)認 定者 <免 除>
教 士	指定された何本目かを 解説しながら行う	(主審：1回)(副審：2回)を行う		社会体育(上級) 認定者 <免 除>